



# 西中だより

第16号 令和6年10月24日(木)

学校教育目標 「知を磨き、豊かな心と たくましい体をもった生徒の育成」

発行：校長 寺田 是

## 能登半島豪雨災害義援金募金を行いました

10/7～10の4日間、能登半島豪雨災害義援金のための募金活動を行いました。この取り組みは、生徒会本部とボランティア委員会の発案で行われました。生徒玄関で担当の生徒が募金箱を持って呼びかけ、趣旨に賛同してもらえる生徒に協力してもらうというスタイルです。

1月に起きた能登半島地震では、甲府市少年議会からの呼びかけで、市内40あまりの国公立小中学校が一齐に募金活動を行いました。今回は、本校生徒の独自の取組です。こういった動きが生徒自身から出てくることに感激です。

甲府市は、30年あまり前から、市立小中高校の学校教育指導重点の第一に「思い遣る心の育成」を掲げていますが、そういった気持ちが本校の生徒の自発的な活動の中に垣間見られ、嬉しい限りです。



## 集まった義援金は日本赤十字に託しました



四日間の活動で4万円を超える募金が集まりました。さっそく、生徒会長の松木君が本校を代表して、日本赤十字山梨支部に、義援金と本校生徒の思いを届けてくれました。

こういった自然災害に見舞われた方々を思うとき、思い出す言葉があります。13年前の東日本大震災の際に、被災地仙台を訪れた時に、仙台市教育委員会の方が言われた「忘れられることがいちばん辛い」「忘れずいてもらうことも大きな支援の一つだと思います」という言葉です。

「忘れずにいる」こと、そして、「自分たちの住む地域での豪雨災害が起きそうになった時、どう行動するかを考え」こと……これも、大事なことだと思います。

## 素晴らしかった青雲祭

～11月4日まで、青雲祭の動画を公開中です～

「咲」のテーマのもと、9月20日(金)、21日(土)に青雲祭が開催されました。

1日目は文化部門、2日目は体育部門でしたが、両日とも、素晴らしい発表と競技が見られ、テーマのとおり、学校の至る所に、西中生の笑顔が咲き誇りました。

裏面に、2日間の様子を写真で載せますが、今年度は初めての試みとして、暑さ対策のため保護者の参観を制限した開祭式、文化部門、閉祭式については、専門業者が撮影した動画を、生徒、保護者限定で、10月5日から11月7日まで、YouTube(写真右下)で公開しています。本校の学校ホームページに入り、事前に通知したパスワードを入力するとご覧いただけます。

私も視聴しましたが、映像も音声もクリアでひょうに見やすいと感じました。保護者の方はもちろんですが、生徒の皆さんにも見てもらうと、当日の様子を思い出すことができますし、自分たちの発表はどうであったか客観的に振り返ることができると思います。

私のおすすめは、5年ぶりに復活した全校合唱(「世界に一つだけの花」)です。西中生全員が歌っているので、当日にその歌唱の様子を見た生徒は誰もいないことになります。私たち教職員は、皆さんの歌声や歌う姿を見て「西中ってすごいな」「西中生っていいな」と感じた場面です。ぜひ、全ての生徒の皆さんに見てほしいと思います。

今日の時点で、視聴回数は800回あまりになっています。公開期限はあと10日です。まだの人はお見逃しなく……。



全校制作

